



国民春闘共闘

第 23 号

2020 年 7 月 6 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

20 国民春闘 進ちよく状況調査結果

要求提出 1388 組合(67.8%)、スト権確立 876 組合(47.1%)

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 7 月 3 日、2020 年の進ちよく状況調査を行い、16 単産部会、2048 組合からの報告をまとめました。

要求書提出、スト権の確立・実施状況

7 月 3 日現在、別表の 16 単産・部会から、交渉単位数で 2,048 組合の報告が寄せられました。春闘の交渉日程が後ろにずれこんでいることもあり、報告単産数・組合数が減少する結果になっています。このうち要求書提出組合は、1,388 組合で提出率は 67.8%となっています（昨年 1,961 組合・60.8%、一昨年は 2,142 組合・67.9%）。

ストライキ権の確立状況では、調査中の全農協労連、自交総連を除く 1,861 組合の 60.8%にあたる 876 組合でストライキ権の確立が確認されています（昨年は 1,271 組合・55.7%）。なお、検数労連、郵政ユニオンが全交渉単位で確立しています。ついで、JMITU 通信本部 94.7%、建交労 82.1%となっています。

135 組合から、のべ 198 回のストライキの実施報告が寄せられています（昨年 252 組合・324 回、一昨年 289 組合・370 回）。統一回答指定日が新型コロナウイルスの感染の拡大期にあたった中でも、少なくない組合がストライキ行動に立ち上がったと言えます。

回答引き出し状況

要求書提出組合の 87.2%にあたる 1,211 組合で回答を引き出しています（昨年 1,467 組合・74.8%、一昨年 1,579 組合・73.7%）。

<定昇制度あり>の 801 組合では、20.1%にあたる 161 組合（前年 24.6%・187 組合）でベアを勝ち取っています。その一方で、新型コロナによる受診抑制が厳しい医療現場の 5 組合が定昇凍結となっています。

<定昇制度なし>の 286 組合では、83.6%にあたる 239 組合（前年 78.7%・259 組合）で有額回答を引き出し報告になっています。